



↑筆供養

神社参道の両側に吊り下げられた一万本の筆通りと、熊野町を代表するメーカー

○一万本の筆通り、筆の市  
— 終日実施 —

筆の都・熊野町で産声をあげた筆は、全国へ広がり、その役割を終えた筆は熊野町へ再び帰り、筆塚で供養されます。使われなくなった筆をご持参ください。

○筆供養 — 終日実施 —

約30社が毛筆、化粧筆、画筆、日本画筆などあらゆる筆を、年に一度の特別価格にてご奉仕します。

○大作席書  
— メインゲストは午後2時半頃 —

メインゲストの書家 大井錦亭先生（日展評議員・社創玄書道会理事長）による約20畳分の特殊布へのシンボル作品揮毫をはじめ、地元学生（熊野高校書道部）による様々な作品揮毫は圧



↑大作席書

ちびっこギャラリー — 終日実施 —  
町内の園児の作品を集めた絵画展。ちびっこたちの力作をぜひご覧ください。スタンプラリー・ペイントカーは自由参加です。

○熊野中学校グラウンド イベント

巻の一言です。

・ふれあいステージ — 終日実施 —  
町内の様々な団体によるステージです。バンド演奏あり、空手演武あり、大いに盛り上がってください。

・屋台村 — 終日実施 —  
まつりを楽しんでお腹もぺこぺこ。そんなあなたの食欲を、筆まつり屋台村が満足させます。

○野外ギャラリー — 終日実施 —  
縦5m×横6mの大きな書作品をはじめ、町内縁の書家、画家などによる様々な作品を次の会場に展示します。  
(会場) 中溝本通、商工会、筆の里工房

・二人展 — 終日実施 —  
大橋智（日本画）・松村卓志（油絵）による二人展です。  
(会場) アトリエMEUDON



熊野高校書道部による大書



車に落書きできるペイントカー。たのしいよ!



彼岸舟

○筆まつり前夜祭

神楽や銭太鼓、和太鼓演奏が行われます。  
とき 9月22日(土) 午後6時

○郷土館

坊田かずま遺品展  
入場料 無料  
前夜祭は駐車場がありません。

○ハンズクラフト — 終日実施 —

筆なくしては日本の文化は語れない。水墨画、絵てがみなど、筆から生まれる伝統的手工芸の体験(有料)ができます。また硯の産地である有名な山口県宇部市の赤間硯の販売もあります。

○彼岸船、筆おどり

筆まつり会場をめざして、彼岸船が町内を練り歩きます。会場に到着した後、船を中心として筆おどりを踊ります。

○競書大会

受付 午前10時  
参加費 500円  
自由参加の小中学生が掛け軸に挑戦。もちろん大人の方も参加OKです。

■交通規制のご案内

自動車・一般車両は通り抜けできません。  
とき 9月23日(祝) 午前7時～午後6時  
ところ 原田酒店、五大洲  
交通規制等により一部地域の皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、筆まつり開催にご理解とご協力